

系統アクセスに関する手続き等の流れ

ステップ1 事前相談（任意）

◇ 当社系統への連系に関するご相談（連系可能容量の目安、電源線建設に係わる標準的なコストおよび工期等）については、当社送電サービスセンター（以下「当社送電S C」という）へご連絡ください。なお、具体的な地点における更なる詳細な連系可能容量や電源線施設および系統増強に係わる概算工事費、工費費負担金概算額および所要工期等の回答については、接続検討が必要となります。

◇ 当社送電S Cの連絡先等は、当社ホームページ上の下記のアドレスに掲載しております。

<http://www.kepco.co.jp/business/partner/takusou/07/index.html>



ステップ2 接続検討の申し込み

◇ 接続検討申込書に必要な事項をご記入のうえ、当社送電S Cに申し込みください。

＊接続検討申込書の様式は、当社ホームページ上の下記のアドレスに掲載しております。

http://www.kepco.co.jp/business/partner/pdf/form2010_1.pdf

<注意事項>

当社送電S Cは、原則として接続検討の申し込み受付から3ヶ月以内に検討結果を回答いたします。接続検討は、「ステップ6 接続供給申し込み（入札時暫定）」に先立ち終了していることが必要となります。



ステップ3 検討料の申し受け

◇ 当社送電S Cは、原則として1発電場所（受電地点）1検討につき20万円（税抜き）を検討料として、接続検討の申し込み時に申し受けます。なお、一旦申し受けた検討料は、原則として返金いたしません。

＊同一発電場所において、容量別に複数の接続検討を行う場合は、それぞれ1検討として検討料を申し受けます。

＊アプリケーション（複数の発電場所を集約して一体的に供給）により応札する場合は、受電地点ごとにそれぞれ1検討として検討料を申し受けます。

◇ ただし、既に接続検討の実績があり、その回答内容で受電可能な場合等、検討を要しない場合には検討料を申し受けません。

（次頁へ続く）

ステップ4 接続検討

- ◇ 当社送電SCは、応札者の設置する発電設備を当社系統へ連系するにあたり、他の事業者や当社系統に影響がないか等の観点から、技術的な検討等を行います。
- ◇ その際、接続検討に必要なデータを追加で当社送電SCに提出していただく場合があります。



ステップ5 接続検討の回答

- ◇ 当社送電SCは、発電設備を系統連系するために必要となる系統アクセス工事の概要、概算工事費、工事費負担金概算額および所要工期等を回答いたします。
- ◇ 接続検討の回答については、系統連系を保証するものではありません。



ステップ6 接続供給申し込み（入札時暫定）

- ◇ 応札に先立ち、接続供給申込書（入札時暫定）に必要な事項をご記入の上、当社送電SCに申し込みください。

＊接続供給申込書（入札時暫定）の様式は、当社送電SCにてお渡ししますので、お問い合わせください。
- ◇ 接続供給申込み（入札時暫定）に先立ち、接続検討結果の前提となった系統の条件に変更がないかご確認いただくため、事前に当社送電SCに、新たな接続検討の必要性に関する確認（以下「要否確認」という）を行ってください。要否確認の検討料は申し受けませんが、要否確認の結果、前提としていた系統の条件に変更がある場合等には、改めて接続検討が必要となります。この場合、原則として再度検討料（20万円（税抜き））を申し受けます。
- ◇ 当社送電SCは、接続供給申込み（入札時暫定）の受付時に、応札書の添付書類として必要となる「接続供給申込（入札時暫定）受領書」を発行いたします。なお、応札者が落札できなかった場合等は、本接続供給申込み（入札時暫定）は無効となります。また、「接続供給申込（入札時暫定）受領書」を発行後、募集期間の締め切りまでに前提とした系統の条件に変更が生じた場合等には、当社送電SCよりご連絡させていただきます。

<注意事項>

接続検討では、当該応札者が単独で系統連系する場合の概算工事費、工事費負担金概算額を回答いたしますが、入札価格の評価にあたって、他の応札者と競合する場合等、接続検討時から状況変化が生じた場合、当社は、概算工事費、工事費負担金概算額の再算定を行います。その場合、接続検討時に予測し得ない理由により、やむを得ず接続検討時の回答と異なる場合があります。



応札